

科目名	畜産	単位数	5 単位	学科・学年	畜産総合 科 3 年																																																							
使用教科書	畜産（農文協）		副教材等	なし																																																								
学習目標	<p>家畜全般の具体的な飼育方法や飼養管理方法を学習し、その飼育や将来の経営に必要な知識と技術を修得します。また、最近の畜産問題（流行性疾病、畜産公害等）についても学習し、今後の畜産業界で活躍することのできる知識の修得を目指します。1年から3年生まで分割履修になっているこの科目では、各学年で主に学習する家畜を定め、3年生においては酪農を中心に据え、飼育環境や生理・生態、生産性までの一連の学習を進めていきます。</p> <p>【このシラバスはAコースを選択した畜産(2単位分)で学習する内容です。】</p>																																																											
学習評価	<p>○ 次の四つの観点に基づき、学習内容のまとめり（定期考査までを学習のひとまとめり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。</p> <table border="1"> <tr> <td>①関心・意欲・態度</td> <td colspan="5"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意欲的に取り組む姿勢であるか。</li> <li>・授業に対し研究心を持っているか。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>②思考・判断</td> <td colspan="5"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノートの整理、資料プリント等が整理されているか。</li> <li>・発言の有無。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>③技能・表現</td> <td colspan="5"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習（実験・実習）態度が適切か。</li> <li>・実験、実習内容の理解度があるか。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>④知識・理解</td> <td colspan="5">定期考査、レポート、資料・ノート整理。</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td rowspan="5">  </td> <td>評価方法\観点</td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>学習態度</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>毎時間チェックする</td> </tr> <tr> <td>ノート提出</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td></td> <td></td> <td>学期に1回実施</td> </tr> <tr> <td>定期テスト</td> <td></td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※表中の◎は観点の中でより重視するところです。</p> <p>定期考査、提出物（ノート、実験レポート）、出席状況、学習状況、実習態度から総合的に評価します。</p>					①関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意欲的に取り組む姿勢であるか。</li> <li>・授業に対し研究心を持っているか。</li> </ul>					②思考・判断	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノートの整理、資料プリント等が整理されているか。</li> <li>・発言の有無。</li> </ul>					③技能・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習（実験・実習）態度が適切か。</li> <li>・実験、実習内容の理解度があるか。</li> </ul>					④知識・理解	定期考査、レポート、資料・ノート整理。						評価方法\観点	①	②	③	④		学習態度	◎	◎	◎	◎	毎時間チェックする	ノート提出	◎	◎			学期に1回実施	定期テスト		◎	◎	◎							
①関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意欲的に取り組む姿勢であるか。</li> <li>・授業に対し研究心を持っているか。</li> </ul>																																																											
②思考・判断	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノートの整理、資料プリント等が整理されているか。</li> <li>・発言の有無。</li> </ul>																																																											
③技能・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習（実験・実習）態度が適切か。</li> <li>・実験、実習内容の理解度があるか。</li> </ul>																																																											
④知識・理解	定期考査、レポート、資料・ノート整理。																																																											
	評価方法\観点	①	②	③	④																																																							
	学習態度	◎	◎	◎	◎	毎時間チェックする																																																						
	ノート提出	◎	◎			学期に1回実施																																																						
	定期テスト		◎	◎	◎																																																							
履修上の注意	<p>○飼料計算を行うため、計算機を用意する。</p> <p>○農場での実習では必ず実習服を着用する。</p> <p>○肉利用の実習では肉の解体実習や加工実習を行う。</p>																																																											

学期	月	学 習 内 容	時 数	学 習 の ね ら い	学 習 活 動 ( 評 価 方 法 )
1	4 5	家畜の特徴 (鶏・豚) 1. 鶏 (1) 鶏の品種と特性 (2) 消化吸収と飼料給与法 2. 豚 (1) 豚の品種と特性 (2) 消化吸収と飼料給与法	15	・鶏と豚の生理生態 (消化の特徴) や畜産物の利用方法などを再度確認し、具体的な利用目的に応じた品種の改良及び飼料給与方法を理解する。	この項は、1・2年次で学習した鶏・豚の学習の復習を兼ねている。ただし、実際の飼料給与法など、2年次の科目「栄養飼料」で学習した内容の応用も含んでいる。  ・中間考査 (5月下旬)
	6 7	肉牛 1. 肉牛の特徴 2. 肉牛の品種と改良	15	・牛の品種や飼育方法について学習する。 ・和牛と国産牛の特徴を学び、違いを比較する。	・授業態度 ・発言の有無 ・出席状況 ・ノート提出 ・期末考査 (7月上旬)
2	9 10	肉牛 3. 飼育形態と施設・設備 4. 肉牛の生理と飼育技術 5. 肉牛の衛生と病気 6. 経営とその改善	15	・肉質と飼養管理の関係について学習する。 ・今後の肥育酪農の在り方について考えていく。	・授業態度 ・発言の有無 ・出席状況 ・中間考査 (10月中旬)
	11 12	5. ウマ 6. ヤギ 7. メンヨウ (ヒツジ)	20	・ウマ・ヤギ・ヒツジの品種や体の特徴を理解し、適切な飼育方法を考える。  ・日本では比較的飼養頭数が少ない家畜についてもその利用価値を考える。	・動物療法としてのウマの利用の項については科目「生物活用」で取りあげる。  ・授業態度 ・発言の有無 ・出席状況 ・ノート提出 ・期末考査 (12月上旬)
3	1	8. イノブタ 9. ダチョウ 10. バイオテクノロジーの活用 11. 動物遺伝資源(在来種)の活用	15	・イノブタやダチョウなどの家畜についての将来性を考える。 ・動物遺伝資源 (在来種) の重要性とその保存について考える。	・ここでは動物遺伝資源の活用に時間を割いて学習する。 ・授業態度 ・発言の有無 ・出席状況 ・ノート提出 ・学年末考査 (1月下旬)
		【総時間数について (注意)】 乳用牛の項目は、全員が履修する畜産 (3単位) を参照してください。 ここに示す総時間数150時間は、全員履修の畜産3単位を含んだものです。	95		
			175		